

学校給食における異物混入について

出雲学校給食センターが提供した学校給食の中に、異物が混入していました。本件事案については、発生時に議員の皆様にご報告させていただいておりますが、改めて事故後の対応等を含め、下記のとおり報告し、お詫びいたします。

記

1. 発生日時・場所

令和 2 年 (2020) 1 0 月 2 8 日 (水) の給食時 (1 2 時 3 0 分頃) ・四絡小学校 5 年 3 組

2. 発生時の状況

四絡小学校 5 年 3 組に配食された給食副菜「なめこ汁」に、針金状の金属 1 個 (長さ : 約 22 mm、太さ : 約 0.5 mm) が混入していた。児童が「なめこ汁」を口にする前に、汁の中に異物を発見し担任へ報告した。1 2 時 3 2 分、四絡小学校から出雲学校給食センターに連絡があった。

3. 事故発生後の対応

1 2 時 4 5 分頃、出雲学校給食センター職員 2 名が四絡小学校に到着し、異物が金属であることを確認した。直ちに給食センターの全ての配食校 (小学校 1 5 校、中学校 8 校、幼稚園 1 3 園) に対し、「なめこ汁」の喫食の中止を連絡し、園児、児童及び生徒に健康被害がなかったことを確認した。

4. 「なめこ汁」の使用材料

なめこ、じゃがいも、たまねぎ、にんじん、厚揚げ、小松菜、削り節 (パック入り)、みそ、あじ骨粉

5. 混入異物の成分分析の結果

これまでに 2 回、混入異物と比較品の成分分析を依頼したが、いずれも成分が不一致であるとの結果であった。

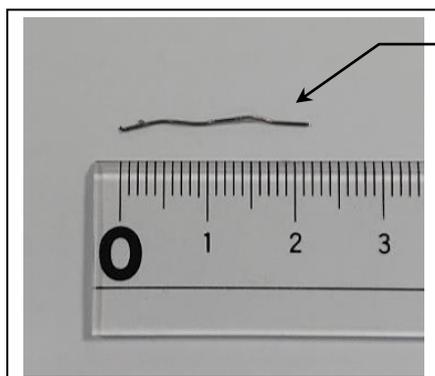
〔1 回目〕混入異物 : 亜鉛メッキ鉄線、比較品 : ステンレス線

〔2 回目〕混入異物 : 亜鉛メッキ鉄線、比較品 : 鉄線

6. 再発防止策

- ・食材納入業者が事前に金属探知機を通していない食材は、必要に応じて金属探知機に 2 回以上通す。
- ・金属異物は汁物の底に沈むため、給食センターでの調理時、釜の底の部分に残った汁は食缶に入れずに廃棄し、異物混入リスクを減らす。
- ・食材納入業者に対し、金属異物混入の原因となる資材 (針金入り結束テープなど) を使用しないこと、金属探知機の感度が向上するよう食材をできるだけ小分けにして納入してもらうことについて、協力を依頼する。

7. 混入異物写真



亜鉛メッキ鉄線

長さ : 約 22 mm

太さ : 約 0.5 mm